

実績評価書

平成16年7月

政策体系	番号	
基本目標	1	安心・信頼してかけられる医療の確保と国民の健康づくりを推進すること
施策目標	9	新医薬品・医療用具の開発を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること
	II	医薬品・医療用具の流通改善を図ること
担当部局・課	主管部局・課	医政局経済課
	関係部局・課	医政局研究開発振興課医療技術情報推進室、医薬食品局安全対策課

1. 施策目標に関する実績の状況

実績目標1	取引慣行の改善による公正な競争を実現すること					
(実績目標を達成するための手段の概要)						
・流通改善のための指導や、医療用医薬品製造業公正取引協議会等が業界に対して行う法令の周知徹底の支援。						
(評価指標)	H11	H12	H13	H14	H15	
不公正な競争の事案数(単位:件)	1	26	3	2	5	
(備考)						
・医療用医薬品製造業公正取引協議会・医療用具業公正取引協議会調べによる公正競争規約違反事案数。 ※平成12年度については、大阪枚方市民病院贈収賄事件に係る規約違反事案(24件)を含む。						
実績目標2	流通の効率化、合理化を促進すること					
(実績目標を達成するための手段の概要)						
・医薬品については医薬品コードの標準化、医療用具(包帯、ピンセット等の医療材料を含む。)についてはサプライチェーン構想(※)の推進。						
(※)情報技術(IT)を活用することによって、医療材料商品コードの標準化、医療材料データベースの構築、医療材料商品のバーコード表示あるいは、及び電子商取引システムの構築を行い、製品の調達から生産、販売、流通、消費及び回収までの全過程(サプライチェーン)のモノと情報の流れの適正化を図るもの。						
(評価指標)		H11	H12	H13	H14	H15
平均の流通コスト(単位:%)	医薬品	8.9	8.6	8.2	7.7	-
	医療用具	-	-	-	9.7	-
(備考)						
・「平均の流通コスト」とは、売上高に対する販売費及び一般管理費の比率をいう。 ・医薬品については、日本医薬品卸業連合会調べ(平成15年度は調査中)。 ・医療用具については、医療機器産業実態調査(厚生労働省医政局経済課。平成14年度から開始(平成15年度は調査中))。						